

■調査の目的

○大阪府教育委員会が、府内における生徒の学力を把握・分析することにより、大阪の生徒の課題の改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図る。加えて、調査結果を活用し、大阪府公立高等学校入学者選抜における評定の公平性の担保に資する資料を作成し、市町村教育委員会及び学校に提供する。

○市町村教育委員会や学校が、府内全体の状況との関係において、生徒の課題改善に向けた教育施策及び教育の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組みを通じて、学力向上のためのPDCAサイクルを確立する。

○学校が、生徒の学力を把握し、生徒への教育指導の改善を図る。

○生徒一人ひとりが、自らの学習到達状況を正しく理解することにより、自らの学力に目標を持ち、また、その向上への意欲を高める。

■調査の概要

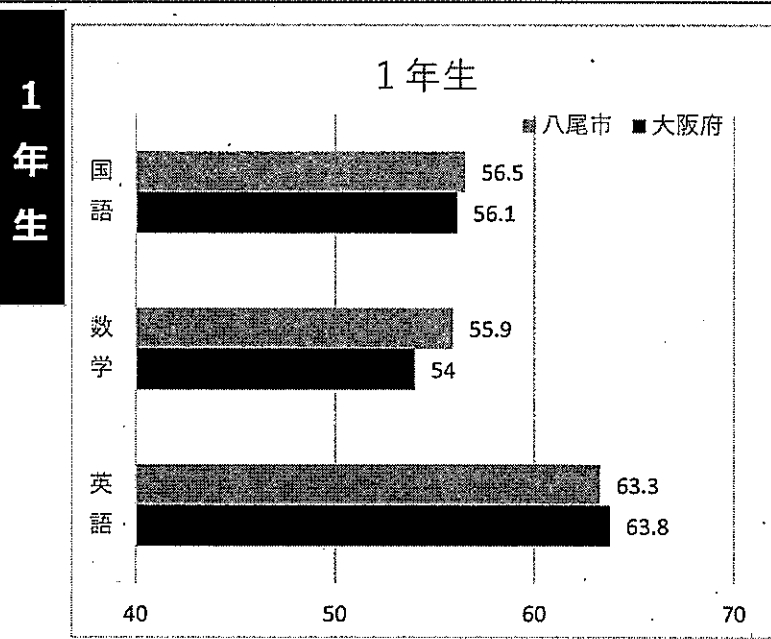
○「大阪府」とは大阪・公立学校の結果を表しています。

○実施校数及び実施生徒数・・・15校
1年生（1954名）、2年生（1874名）

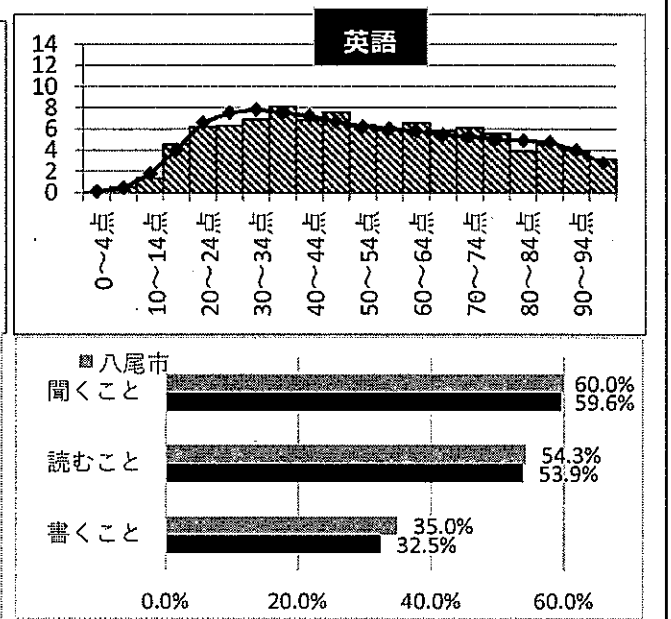
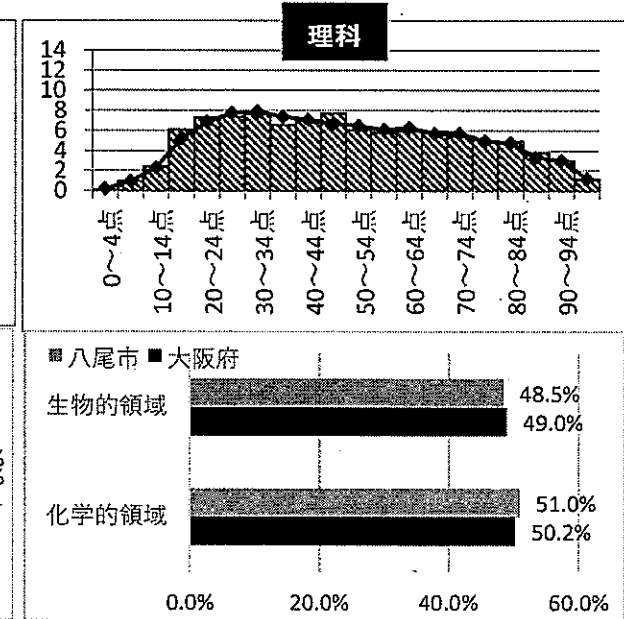
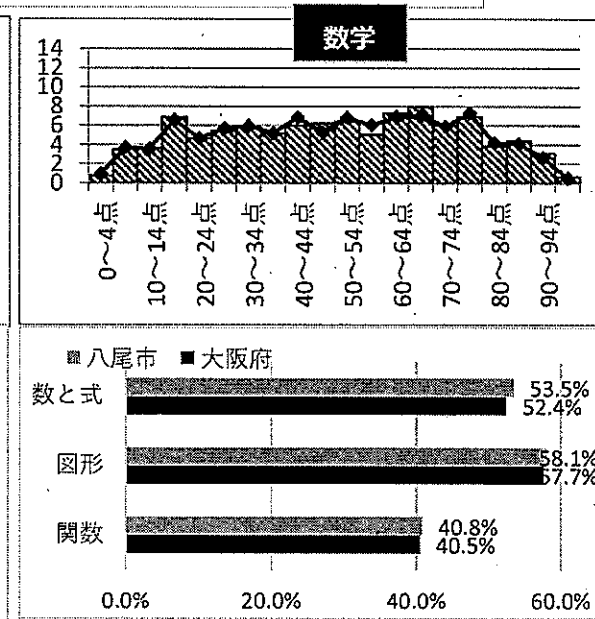
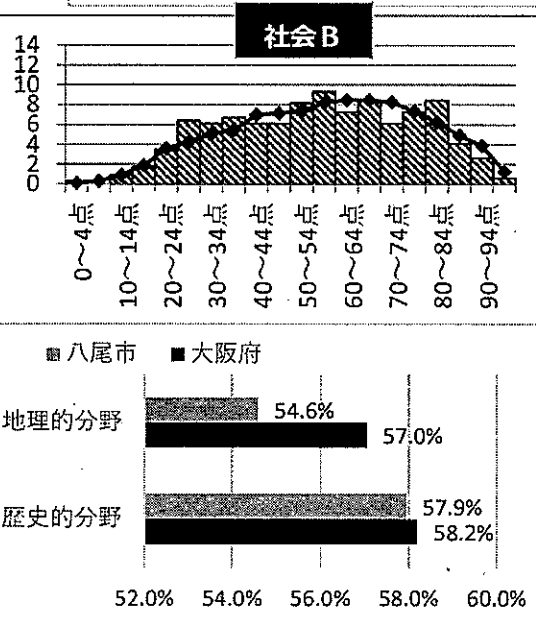
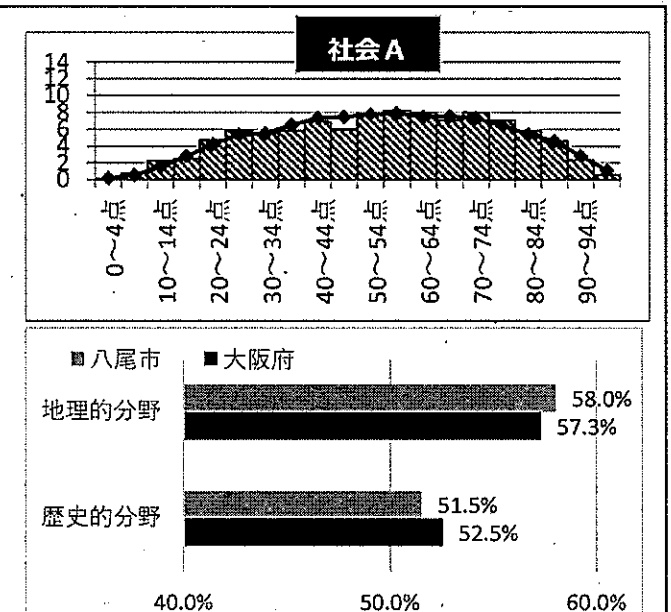
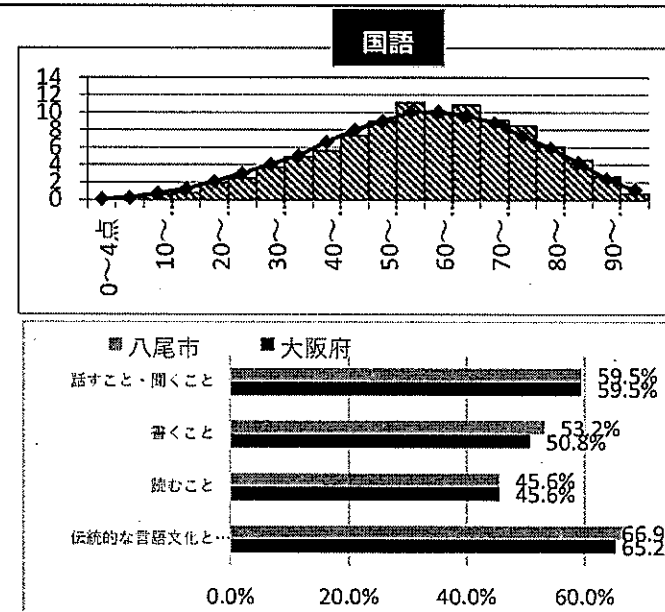
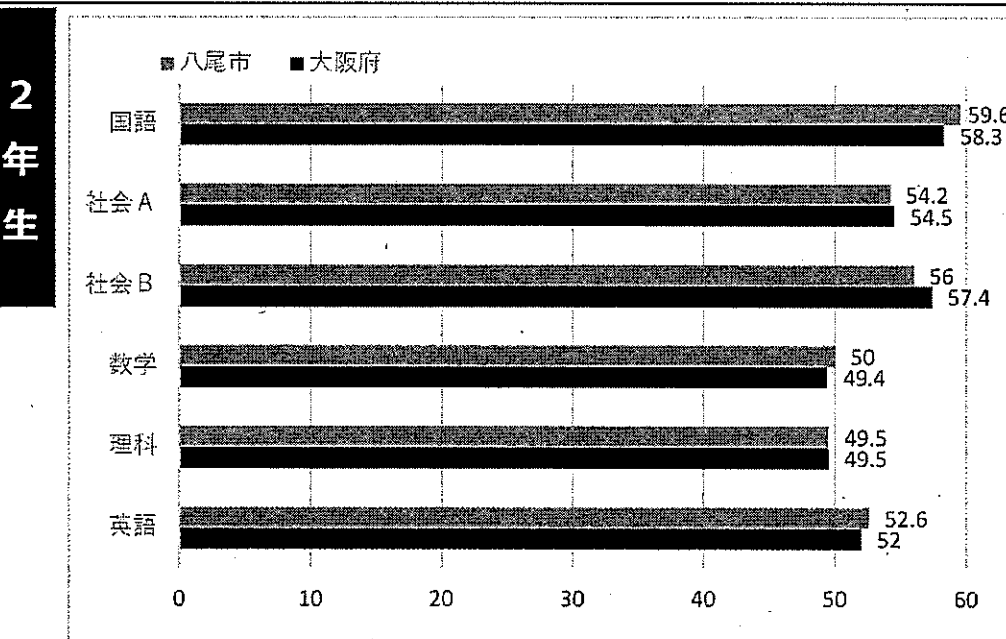
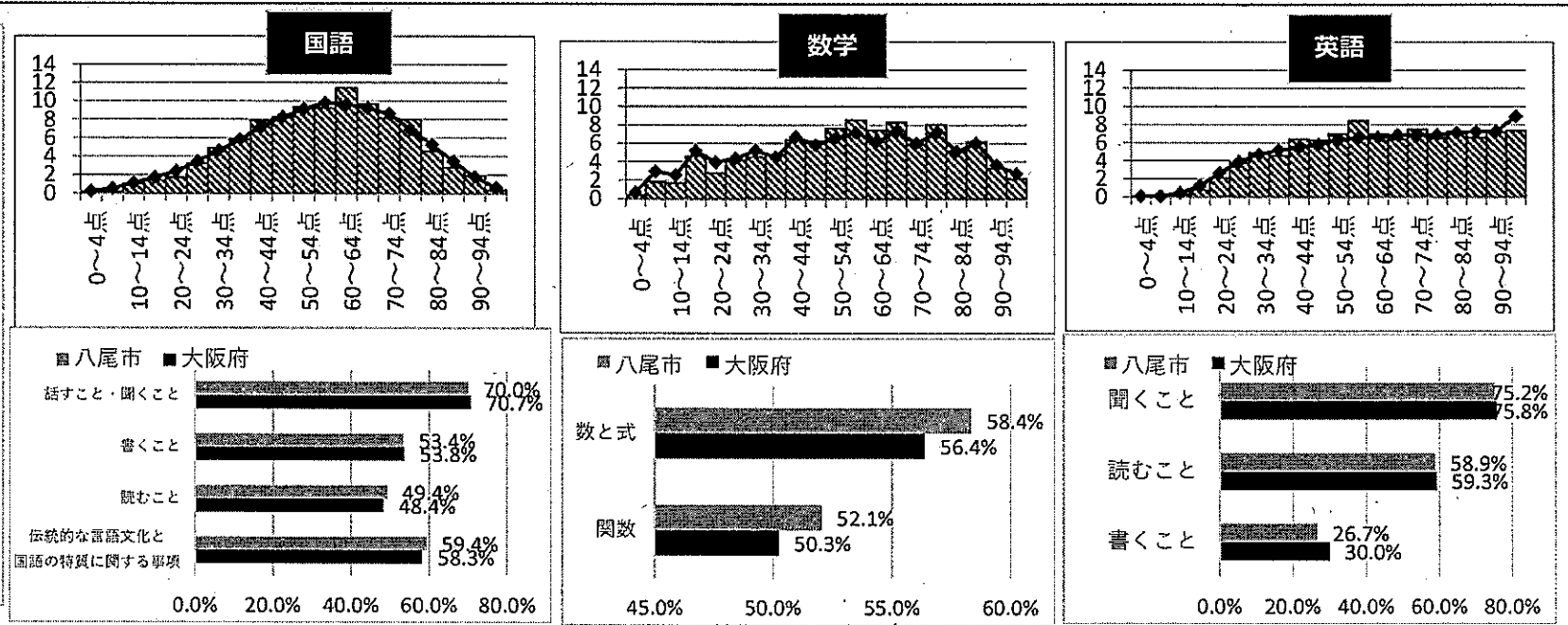
○学力に関する調査
1年生（国語、数学、英語）
2年生（国語、社会A・B、数学、理科、英語）
※社会と理科は学校毎の選択制

○生徒に対してのアンケート・・・国語の試験前に8問

1. 調査結果【学年別・教科別平均点】

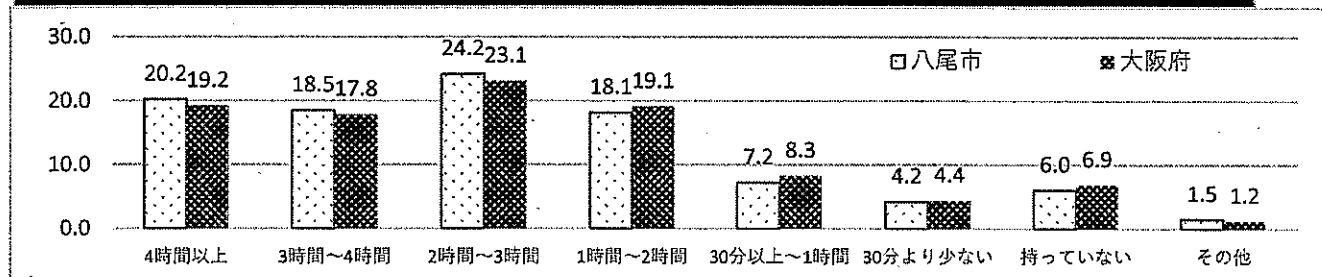


2. 教科別の結果【得点分布グラフ・区分別得点率】



3. 生徒アンケート結果

1年生



当てはまる/どちらかといえば当てはまる/どちらかといえば当てはまらない/当てはまらない/無回答・その他

2年生

